

令和2年度第2回 ほっとおおつち運営推進会議報告書

開催日時	令和2年7月20日(火) 14時～14時30分
開催場所	ほっと おおつち
出席者 合計 11名	民生委員児童委員会長1名、民生委員児童委員1名、地域代表1名 ボランティア団体1名、家族代表1名、地域包括支援センター1名、 長寿課介護班1名、事務局4名
<p>1 委嘱状交付 家族代表委員の辞任により、後任として就任された家族代表委員に委嘱状を交付しました。</p> <p>2 会長挨拶 新型コロナウイルス感染症の拡大により世の中は大変な状況ですが、久しぶりに会議を開催します。施設のよりよい運営の為、御意見をお願いします。</p> <p>3 協議</p> <p>① 利用状況について 別紙資料より、5月は登録者27名のうち実利用者26名、6月は登録者、実利用者ともに27名。 5月退所者1名(要介護2)、6月新規契約者1名(要介護3)ありました。 登録者は、要介護1から要介護3に集中している状況です。 ・独居の利用者が、通所利用日当日に自宅で倒れているところを発見され、搬送先の病院で死亡が確認されています。 ・宿泊中の利用者が、夜間に急変し救急搬送されています。 ・6月は99歳(要介護3)の利用者を含め4名の利用者が入院となり、1名は利用再開となりましたが、3名は退院後在宅介護の負担が大きくなることから、家族が施設入所の申し込みを行っています。</p> <p>② 活動内容について ・あじさいの形をかたどり、ちぎり絵作成を行いました。 ・七夕には、推進委員の方から笹を提供していただき、短冊に願いごとを書き飾りつけをしました。 ・6/17(水)、大槌消防署員立会いの下、消防避難訓練を行いました。職員から避難誘導を行う際、利用者の突発的な行動を予見しておくことや、誘導する職員は大きな声で自分の動きを他の職員に知らせること等の意見が出ました。</p> <p>③ その他 ・7/29(水)、大雨土砂災害避難訓練を実施予定</p>	

◎質疑

Q、水害時を想定した訓練とのことだが移動が大変ではないか？梅雨時期や台風時期は川のそばを通過するのは地理的にも危険ではないか？

A、避難準備・高齢者等避難開始が発令された時点で、利用者家族への連絡と避難準備の行動を行い、また役場から事前の情報をいただき早めの対応をし、施設閉所等の処置も行っています。

◎意見

- ・避難訓練は職員の意識の持ち方だと思う。
- ・一生懸命訓練するしかないのではないか？
- ・避難準備の段階で避難して欲しい→空振りに終わってもいい。人命を最優先して欲しい。
- ・避難するにあたって、避難所の感染症対応の物品等が全員分に行き渡らない恐れもある。施設側でも感染症対策の物品等は用意して頂きたい。(消毒液、食料、水、毛布等)
- ・新型コロナウイルス感染症対策で、人と人の間隔を空けて避難していただく状況のため、避難所に入れない場合も考えられる。早め早めの避難を勧める。

4 その他

◎コロナウイルスの件について

大槌町社協としての対応は、岩手県外の方と接触した場合は職員、利用者とも2週間自宅待機し経過観察して頂くよう協力していただいております、利用者家族にも文書で協力をお願いをしています。

5 次回開催日

例年9月の運営推進会議は収穫祭を予定していますが、昨今の状況では行事の開催も厳しいと思われる、通常通りの開催も考えております。9/20過ぎを予定し、通知することにいたします。